

むつみ

今年の冬は、雪の多い年になりました。子どもたちの体調管理が大変だったのではないのでしょうか。まだまだ寒い日がありますが、春のおとずれが感じられる今日この頃です。みなさまいかがお過ごしですか？

各地で災害が多発している中、全国守る会では災害対策検討委員会を設立し、会員のみなさまをどう守っていくかを検討しています。私も東海北陸ブロックの代表として参加していますが、この度「自然災害見舞金・弔慰金規程」を追加しました。自然災害で被災された場合、守る会より、お見舞金等が支給されます。物資の支給は今まで通りお届けします。

医療的ケア児等とその家族に対する支援施策の成立後、少しずつ生活しやすくなってきています。ですが、18歳以上の医療的ケアあり、なしの重症心身障害者は対象とはなっていません。その現状を国に説明し続け、理解をして頂いています。重症心身障害児者をまとめてフォローしてもらえようように訴え続けます。

全国守る会主催の厚生労働省との説明会や勉強会も多数開催されておりますが、参加するたびに発見があり、現状の問題点がみえてきます。みなさまからの意見を加えながら考えていきたいと思えます。

来年度の総会は、60周年になります。みなさまと共に歩んできた60年を考えながら、来年度の計画を話したいと思います。60年を記念して、「60周年記念コンサート」も企画しています。親子での参加も大歓迎です！癒しの時間を過してください。

会場は、ティンクルなごやです。

みなさん、ぜひ参加して下さい。お待ちしております。

会長 高嶋みえ

来年度の行事のご案内

★守る会総会

令和7年5月17日(土) 10時～

会場：ティンクルなごや

★赤い羽根募金補助事業 メロン狩り

令和7年7月6日(日) 田原市

★全国全国守る全国大会 札幌大会

令和7年9月20日(土)～21日(日)

★東海北陸ブロック大会 岐阜大会

令和7年11月8日(土)～9日(日)

メロン狩りの申込は

総会后(5月17日) 開始します！

申込：高嶋（

第60回 守る会総会のご案内

日時：令和7年5月17日(土) 10時～

場所：ティンクルなごや

創立60周年記念コンサート

～声楽&ヴァイオリン&チェロ&ピアノ

ぜひ癒されてください

作業所のお菓子の
お土産付

★訓練会

令和7年 4月6日(日)・12日(土)

5月18日(日)

6月14日(土)・15日(日)

7月12日(土)・27日(日)

9月7日(日)・13日(土)

参加費：300円

場所：むつみグリーンハウス(中区古渡町)

予約：寺澤（

今年度も名古屋市に要望書を提出！

12月23日に懇談会にて意見交換をしてきました！



要望① 短期入所について

在宅で障害児者を介護する者にとって、短期入所はとても重要な制度です。日々の生活の中で、短期入所制度を使い、やっと在宅での生活を成り立たせている現状に変わりがないため、昨年度に続き今年度も要望いたしました。短期入所の受入れについては、コロナ禍のときに比べ、受け入れ人数は増えてきておりますが、支援の状況はコロナ禍のときと変わっておりません。例えば、意思疎通の困難な利用者が個室でひとりでベッドにいる状態が長時間に渡ることがあることや入浴回数の減少、さらにおむつ替えや食事以外の時間は支援員にほとんど関わってもらえないなどの声が寄せられています。このような状況を踏まえ、処遇の改善に向けて対応していただきますことを要望します。また、昨年度の貴市の回答によれば短期入所の受入れ人数が不足している現状は把握されているとのことでした。この状況を踏まえまして、併せて今後の対応策につきましてもご教示をお願いします。

名古屋市より回答①

重症心身障害児者を始めとした重度障害児者を受け入れる短期入所事業所の確保は引き続き重要な課題と考えており、重症心身障害児者を受け入れた場合に人件費を補助する重症心身障害児（者）短期入所補助金事業や、国庫補助を活用した施設整備補助金事業により、引き続き充実を図ってまいりたいと考えております。また、今後は名古屋市重症心身障害児者施設（ティンクルなごや）における在宅の重症心身障害児者及びその家族に対する相談支援体制の整備を進め、短期入所での受入促進を図ること等により、在宅支援の更なる充実を図ってまいります。短期入所事業所における処遇の改善につきましては、適切な人員配置基準や、その配置が可能となる適切な報酬単価とするよう、国に対して要望しております。

要望② 多目的トイレ内のベッドについて

①バリアフリートイレ内の大型ベッドの設置につきましては、貴市のご努力により設置場所が増えていることにたいへん感謝申し上げます。ただし、鉄道駅の周辺には、ほとんど設置されておりません。つきましては、まずは地下鉄の駅構内のトイレから改善いただきますようお願いいたします。

②また、「車いすおでかけマップ」などわかりやすいマップを発信していただいていることに大変感謝しております。しかし、大型ベッドの情報がありませんので、情報の更新をお願いします。引き続き周知につきましてもよろしくお願い申し上げます。

名古屋市より回答②

①大型ベッドの設置に関してですが、既存のバリアフリートイレ内で新たに大型ベッドを設置するスペースを生み出すことが課題であり、引き続き、課題解決に向けて検討してまいります。なお、アジア・アジアパラ競技大会の競技会場最寄り駅において、アジア・アジアパラ競技大会に向けてのアクセスルートのバリアフリー調査に基づき、バリアフリートイレ内に大型ベッドを1箇所設置することを検討しております。

②「車いすお出かけマップ」の更新については予定しておりませんが、マップ記載の情報（トイレ、エレベーター等）につきましては、マップとの相違がないよう引き続き状況の把握に努めてまいりますのでご理解賜りたいと存じます。また、名古屋駅・栄駅・金山駅といった主要駅におきましては、大型ベッドの情報ははじめとしたバリアフリートイレの情報や、エレベーターやスロープ等の情報も掲載しております「バリアフリーマップ」をウェブサイト上で公開しておりますので、ぜひご活用ください。

要望③ グループホームで重心障害者が地域で暮らせるような制度づくりについて

「重い障害があっても地域で暮らしたい」、「親亡き後も今まで通り生活介護に通い人生を楽しんでほしい」との思いは、本人や親にとっての共通した切実な思いです。つきましては、これからの重心障害者の暮らしについて貴市の考えをお聞かせください。当団体としては、重度の障害のある方がグループホームでも長く安心して暮らせるようヘルパーの配置が必要であると考えますので、検討していただきますよう要望します。

名古屋市より回答③は裏面です→

名古屋市より回答③

本市としましては、グループホームは障害者が地域における自立した社会生活を営む上で重要な役割を担う社会資源であるため、重度障害者等を受け入れる体制を整えるなど、充実を図る必要があると考えています。本市においては、国庫補助の活用等により、重度障害者の受入れが可能なグループホームの充実を図るよう努めております。また、初度調弁費及び緊急通報設備費の補助を行っておりますが、重度障害者の受入促進を図るため、補助要件に重度障害者の受入を設定するなど、令和6年10月から補助内容の見直しを行っております。併せて、グループホームのバリアフリー化改修工事に対する補助につきましても、補助単価を増額する等の見直しを行っております。また、グループホームにおける人員配置に関しましては、適切な人員配置基準や、その配置が可能となる適切な報酬単価とするよう、国に対して要望しております。なお、本市独自施策として、職員の複数配置や重度障害者の受入促進のための運営費補助を実施しております。

要望④ 災害時の障害児者の対応について

- ① 貴市の指定福祉避難所は、災害発生時から避難可能となっておりますが、どのくらい準備が整っていますか。また、今災害が発生したら円滑に稼働しますか。
- ② 災害発生時には、災害対策基本法の避難行動要支援者名簿を活用しての救助になると思いますが、貴市としてどのように名簿を活用されますか。
- ③ 一般避難所での備蓄食料に形態食も含まれていますか。

名古屋市より回答④

① 指定福祉避難所は、原則サービス利用者を対象としており、発災後、災害のおそれなくなった時点で速やかに開設することとしています。令和6年3月31日現在で、市内に指定福祉避難所が78か所、協定福祉避難所が150か所あり、今後も社会福祉施設等の管理者に対し設置運営の働きかけを行い、拡充に努めてまいります。② 災害が発生または発生するおそれのある場合においては、災害対策本部長（市長）の判断により、情報提供の同意の有無に関わらず、すべての避難行動要支援者の名簿情報を外部へ提供することができることとなっております。この場合の外部提供先は町内会や自治体に限らず、広く協力を求め、安否確認等の避難支援に活用いたします。③ 咀嚼が弱い幼児や高齢者にも召し上がっていただけるようにアルファ化米のおかゆを備蓄しております。

要望⑤ 重症心身障害児者支援者研修について

貴市における昨年度のホームヘルパーの現認研修の内容は、重症心身障害児者の日中の取組みと訪問介護の取組みのみであり、また、以前実施されていた実習も現在はありません。現行の研修内容では、身体的特性に対する配慮を理解することはできないのではないかと危惧いたします。支援者が正しい介助法を習得することにより、障害者にとって負担の少ない生活を送ることができ、二次障害等を防ぐことにもつながるものと考えます。そのためにも支援者は、正しい介助方法を身に着けることは必須であり、例えば理学療法士等の専門職による実習を含めた研修の実施が必要であると考えます。つきましては、介助の専門職による研修及び研修内容に実習を含めることを要望いたします。

名古屋市より回答⑤

本市においてのホームヘルパー現任研修については、障害の基礎、精神障害、障害児・重症障害の3つのテーマに分けて実施しているところです。直接現場にお伺いして障害のある方と接する実習については、研修生の理解をより深める方法として、また正しい介助方法を学ぶ機会として大変有効だと認識しており、例年実施しているところですが、コロナ禍の影響が残っていたことや研修実施者の準備等の関係から令和5年度は行うことができませんでした。一方で令和6年度より、新たに高齢・障害福祉施設職員研修内にて、「重症心身障害児者の基礎知識と援助方法について学ぶ」をテーマとして、重症心身障害児の看護と生活支援や、摂食嚥下、呼吸ケアについて専門に対応されている職員を講師に迎えて研修も実施予定しているところであり、研修の効果的な実施について、今後も引き続き様々な方法を検討してまいりたいと考えているところです。

名古屋市より回答⑤

本市においてのホームヘルパー現任研修については、障害の基礎、精神障害、障害児・重症障害の3つのテーマに分けて実施しているところです。直接現場にお伺いして障害のある方と接する実習については、研修生の理解をより深める方法として、また正しい介助方法を学ぶ機会として大変有効だと認識しており、例年実施しているところですが、コロナ禍の影響が残っていたことや研修実施者の準備等の関係から令和5年度は行うことができませんでした。一方で令和6年度より、新たに高齢・障害福祉施設職員研修内にて、「重症心身障害児者の基礎知識と援助方法について学ぶ」をテーマとして、重症心身障害児の看護と生活支援や、摂食嚥下、呼吸ケアについて専門に対応されている職員を講師に迎えて研修も実施予定しているところであり、研修の効果的な実施について、今後も引き続き様々な方法を検討してまいりたいと考えているところです。

名古屋市との懇談会に参加して

長谷川 百合江

名古屋市との懇親会は、今回で3回目の参加でした。

要望書の回答からさらに踏み込んだ守る会からの話もしっかり聞いていただき、また、市からも、今後の考え等が聞くことができ、2時間があっという間でした。

また、直に親の話を市の関係者に聞いてもらうことが出来るということがすごく良く、とても有意義な時間でした。



豊田市との懇談会 1/16

豊田分会代表 山本 リサ

今年度の豊田市への要望は、対面で懇談形式にて行いました。限られた時間でしたので、在宅で生活するうえで一番困っていること2項目選んで話し合いました。

一つ目は、生活介護等利用後の制度についてです。在学中は放課後デイサービス等の利用で夕方まで利用できますが、卒業後は15時30分までになります。他市ではその後を移動支援制度などを利用して余暇を過ごすことが多いのですが、豊田市は、土地が広いので最寄り駅やレジャー施設等に徒歩で行くことは難しいとの声があがっています。卒業後もライフスタイルを変えずに生活できる制度を考えてほしいと伝えました。

二つ目は、短期入所についてです。受け入れ施設不足が深刻化していること、市内で受けてもらえないので、一時間以上かけて他市にお願いしていることをお伝えし、現在閉所している施設の開所や生活介護施設への併設を促していただけるようお願いしました。

懇談会は、実際に声を届けることができ、とても有意義な時間になりました。来年度も、もっとたくさんの会員さんの声を届けたいと思います。



恒例のいちご狩り！

愛知県地域社会活動振興事業

いちごってみんな大好きなんですよ！暖かいハウスの中で季節を感じました。みんないい笑顔。困ったこと、便利情報などみんなで情報交換したよ！

